NA_165_japan_korr 09.02.2004 15:45 Uhr Seite 1

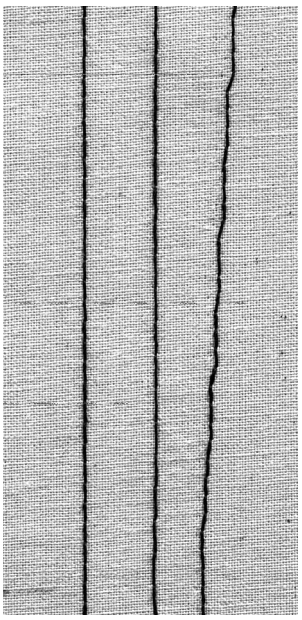
第二章

ソーイングマニュアル
ベルニナ・アーティスタ165

NA_165_japan_korr 09.02.2004 15:45 Uhr Seite 2

直線縫い

ステッチ： 直線縫い ＃1
針： 生地に合わせて選びます
糸： コットン又はポリエステル
送り歯： 上
押え金 スーパー模様縫い押え No.1
ジーンズ押え No.8



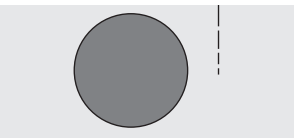
A B C

直線縫い

・電源を入れれば、Welcome 画面が約３秒表示され、その後、すぐに縫い始められます。
・画面には直線縫い模様が濃く表示されます。

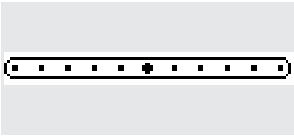
画面表示

・標準押えの番号 1 が表示されます。
・厚地にはジーンズ押え No.8 とジーンズ針を使います。
・送り長さおよび振り巾の標準設定が表示されます。
・標準設定は常にその位置で点滅しています。



送り長さを変える

・送り長さは縫いながら変更できます。
・送りダイヤルを右に回すと長くなります
・送りダイヤルを左に回すと短くなります



針基線を変える

・針基線ボタンを使って、縫いたい位置に針の位置を帰られます。
・＜ボタンを一回押すごとに左基線側に移動します
・＞ボタンを一回押すごとに右基線側に移動します。
・中央の基線を含めて 11 ポジション選べます。
・エッジステッチ、トップステッチ、タックなどを縫うのにも便利です。

A- 標準の 2.25mm の送り
B- 送りを長くして縫う
C- 針基線をいろいろ変えて縫う

針元返し縫いボタンを使って止め縫い

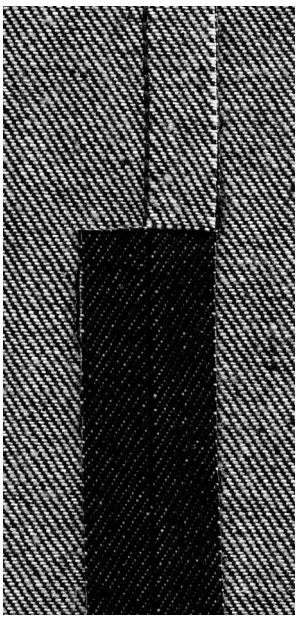
・このボタンを押している間返し縫いをします。
・ボタンを離すと、前進縫いに戻ります。

ヒント

生地のタイプにより、送り長さを調節して下さい。
・例　デニム等は３～４の長めに。
糸に合わせて、送り長さを調節して下さい。
・例 トップステッチ用の太い糸では３～５位の長めに。
途中で針を止める時は針下位置停止機能を使います。
・ミシンを止めた時に布地が動いて縫い目がゆがむのを防げます。

NA_165_japan_korr 09.02.2004 15:45 Uhr Seite 8

トリプル直線ステッチ

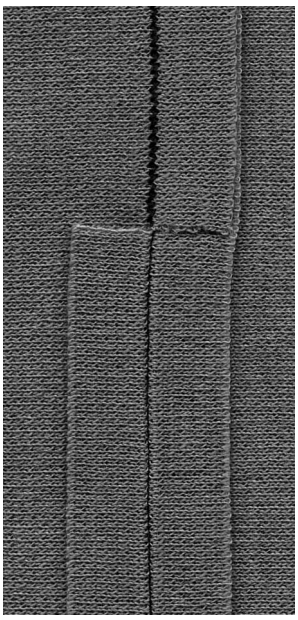


模様： トリプルステッチ直線 #6
針： 80/12 番、90/14 番又はジーンズ針を生地に合わせて選びます
糸： ポリエステル糸
送り歯： 上
押え： スーパー模様縫い押え No.1
ジーンズ押え No.8

割り縫い
・デニム、コーデュロイ等の堅い生地に適した丈夫な縫い目です。
・洋服などで強度を必要とする部分に

ヒント
・非常に堅い生地には、ジーンズ用針を使用して下さい。
・厚地などでは高さ調節板を使って縫い合わせ部分の段差をなくして縫います。

スーパーストレッチ縫い



模様： ストレッチ#１８／スーパーストレッチ#１１
針： ８０番
糸： ミシン糸
送り歯： 上
押え： スーパー模様押え１番

割り縫い
スポーツウェア等の伸縮地に最適な、非常に伸縮性の高い縫い目です。

ヒント
ニットやジャージー地を縫う時
・生地に穴を開ける等の事故を避けるため、新しいボールポイント針を使用して下さい。

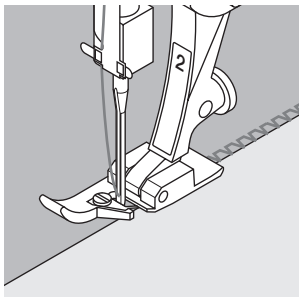
伸縮地に適した針
・必要に応じて、130/705H-S のストレッチ針を使用するようにして下さい。針先が、繊維を傷つけずに縫います。

ニット地やジャージー用の縫い目
・生地に合わせて、押え圧を弱くして下さい。

NA_165_japan_korr 09.02.2004 15:45 Uhr Seite 9

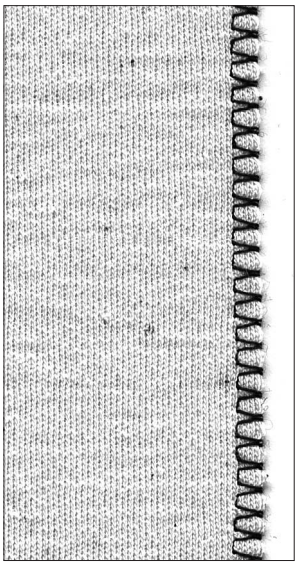
バリオーバーロック縫い

模様： バリオーバーロック＃3
針： 生地に合わせて選びます。
糸： コットンまたはポリエステル糸
送り歯： 上
押え： オーバーロック押えNo.2



オーバーロック縫い
・シルクニットやインターロック等の薄く柔らかい伸縮地に適しています。

縫い方
・裁ち目を押え下側のピンに沿わせるようにして進めます。
・布端が巻かないように縫うには、ピンを布端の外側に沿わせます。

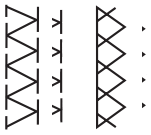


ヒント

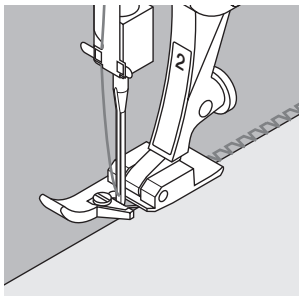
ニット地およびジャージー
・生地を傷つけないよう、新しいボールポイント針を使用して下さい。

伸縮地を縫う場合
・必要に応じて、ボールポイント針（130/705H-S）をご使用下さい。針先で繊維を傷つけることなく縫えます。

ダブルオーバーロック縫い／ニット用オーバーロック縫い

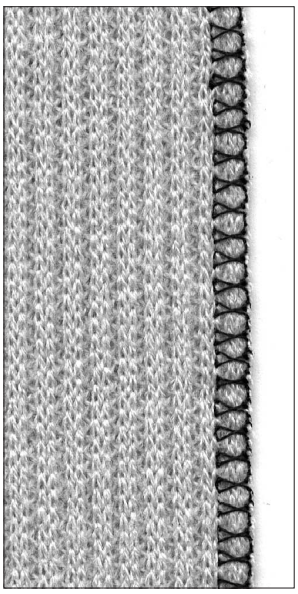


模様： ダブルオーバーロック＃10／ニットオーバーロック＃20
針： 生地に合わせて選びます。
糸： コットンまたはポリエステル糸
送り歯： 上
押え： オーバーロック押えNo.2



オーバーロック縫い
・目の粗いニット地やジャージーにオーバーロック縫い

縫い方
・オーバーロック押え下側のピンの部分に裁ち目を合わせるようにして、進めます。
・布端が巻かないように縫うには、ピンを布端の外側に沿わせます。



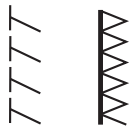
ヒント

ニット地やジャージー地
・生地の損傷を避けるため、新しい針をご使用下さい。

伸縮地を縫う場合
・必要に応じて、ボールポイント針（130/705H-S）をご使用下さい。針先で繊維を傷つけることなく縫えます。

NA_165_japan_korr 09.02.2004 15:45 Uhr Seite 10

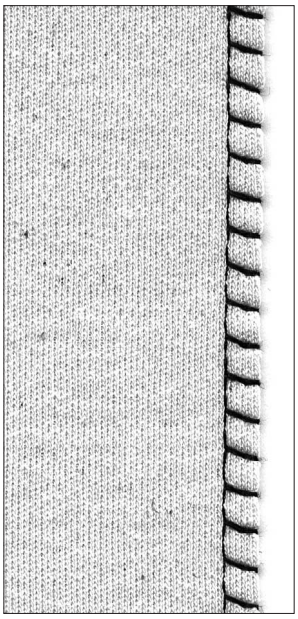
伸縮オーバーロック縫い／強化オーバーロック縫い



模様： 伸縮オーバーロック縫い＃13又は
強化オーバーロック縫い＃19
針： 標準針、ボールポイント針
糸： コットンまたはポリエステル糸
送り歯： 上
押え： スーパー模様押えNo.1

オーバーロック
目の粗いニットやソフトなニット地に最適。

縫い方
・布端にストレッチオーバーロックを掛ける。
・布端では針が布の外側に落ちるように縫います。



ヒント

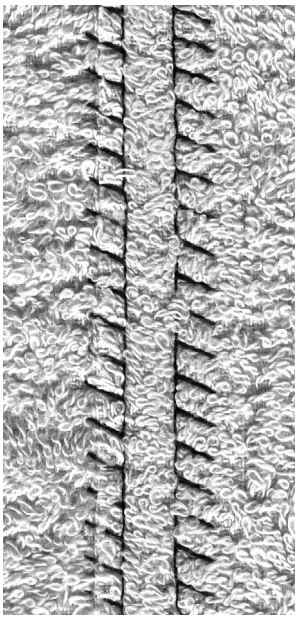
生地の伸びを防ぐには
・ソーイング中に生地が伸びるのを防ぐには、生地に合わせて押え圧を緩めます。

重ね縫い

模様： ストレッチオーバーロック＃13
針： 標準針、ボールポイント針
糸： コットンまたはポリエステル糸
送り歯： 上
押え： スーパー模様押えNo.1

重ね縫い
・布端を重ねて、縫い代の上を縫います。
・かさのある生地をフラットにしかっりと縫います。
・タオル地、フェルト、レザーなどの厚地や、弾力のあるふわふわした生地などに適しています。

縫い方
・布端を2センチくらいフラットに重ね、互いの布端に沿って、ステッチの直線部分を平行に、ジグザグが布端を押さえるように縫います。



ヒント

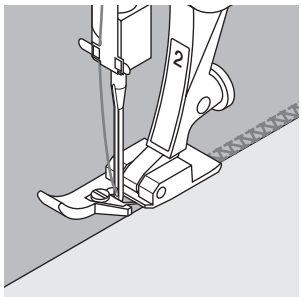
布地と糸
・縫い目が目立たないように、共色の糸を使います。

厚手の堅い生地を縫う場合
・普通の直線縫いでは縫目が緩みがちな厚手の生地に。

NA_165_japan_korr 09.02.2004 15:46 Uhr Seite 13

オーバーロック縫いによる襟つけ

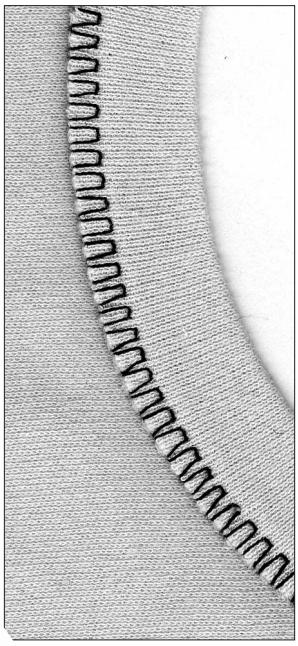
模様： バリオーバーロック#3
針： 生地に合わせて選びます。
糸： コットンまたはポリエステル糸
送り歯： 上
押え： オーバーロック押えNo.2



オーバーロック縫いを使った襟つけ
・薄手のジャージー地に適しています。

準備
・襟周り（リブ）を半分に折り、襟周りの表側に待ち針としつけをします。

縫い方
・布端にバリオーバーロックをかけます。
・その際、布端を押えのピンに沿うようにガイドします。
・布端をフラットに仕上げるにはピンを、布端の外側に沿わせます。

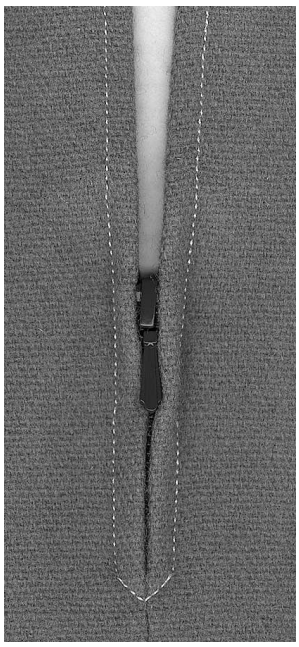


ヒント

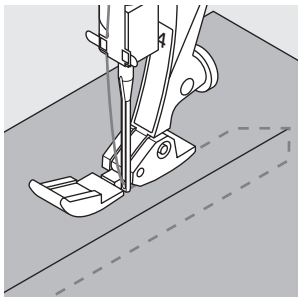
針下位置停止機能
・針下位置停止機能を使えば、襟周りを揃えたりするのに途中でミシンを止めてしても針が生地に刺さったまま残るので、ずれが起こらず便利です。

NA_165_japan_korr 09.02.2004 15:46 Uhr Seite 14

ファスナー付け



模様： 直線縫い＃１
針： 生地に合わせて選びます
糸： コットン又はポリエステル糸
送り歯： 上
押え： ファスナー押え No.4
コンシールファスナー押え No.35（オプション）
針基線： 左／右



準備
・布端が、ファスナーの中心上で合うように、しつけをかけておきます。

縫い方
・縫い目が、布の折り目と平行になるように注意しながら、ファスナーの両側を下から上に向かって縫います。
・その際、ファスナーの右側を縫う場合は、押えを左に寄せ右基線で、左側の場合は右に寄せて左基線で、押えの端がファスナーの歯に沿って動き、また針はファスナーのすぐそばに落ちるように縫います。

コンシールファスナー押え
・別売りオプションのコンシールファスナー押え３５番も用意されています。
・ご使用方法は押えの説明書をご覧下さい。

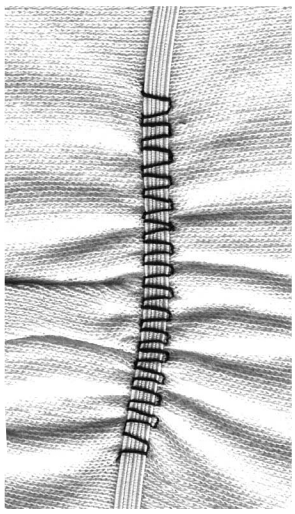
ヒント
ファスナーのむしの部分が押えにひっかからないように、ファスナーを上げた状態で、むしから５ｃｍくらい下の部分まで縫い進めたら、針は下位置に残したまま押えを上げ、ファスナーを開き、再度押えをおろして縫い続けて下さい。

縫い始めは、糸を手できつめに引いておくか、または数針分のみ、生地をわずかに後ろに引き加減にするとよいです。

ファスナーの生地は厚くまた堅いので、均一なステッチのために、90/14 または 100/16 番の針をお薦めします。

NA_165_japan_korr 09.02.2004 15:46 Uhr Seite 18

ゴムひも（エラスティック）付け／コード付け



模様： ユニバーサルステッチ#15
振り巾： ゴムの太さに合わせる
針： 生地に合わせて選びます
糸： コットン又はポリエステル糸
送り歯： 上
押え： スーパー模様押え１番
オープン刺しゅう押え６番

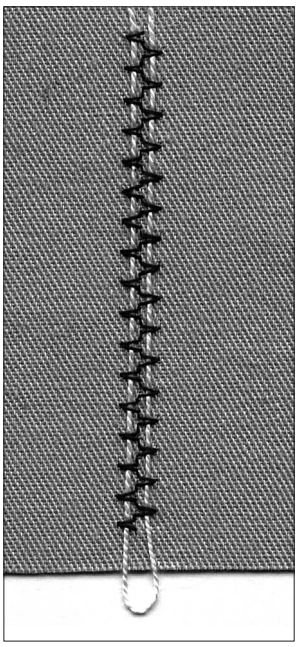
ゴム紐の縫い付け
・広い範囲にギャザーを寄せたい場合や、薄手の生地にフリルをつけたい場合に適しています。

準備
・ゴムひもを必要な長さにカットしておいて下さい。

縫い方
・ゴムひもを縫い付ける際、針がゴムに刺さらないように注意して下さい。
・縫い終わったら、ギャザーを手で調整して、均一に寄せ直します。

ヒント
縫い始めと縫い終わりの始末
・ゴムひもの縫い始めと縫い終わりは、直線縫いで数針ずつ止め縫いをして下さい。
クイック・ヘム仕上げ
・子供服や人形のドレスに
・脇縫いをする前に、縁かがりのときにゴムを一緒に縫い付けてしまうという方法があります。

シャーリング／ギャザリング



模様： ギャザリングステッチ　#12
針： 生地に合わせて選びます
糸： コットン又はポリエステル糸
送り歯： 上
押え： ボタンホール用押えNo.3

シャーリング・エラスティック／コード
・広い範囲にギャザーを寄せたいときに適しています。

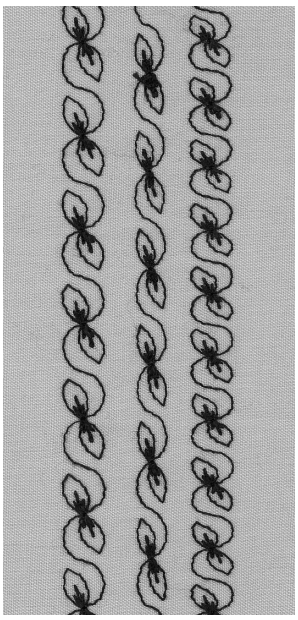
準備
・ギャザーの倍の長さに、ゴム紐をカットしてから、半分に折ります。
・ボタンホール押えの中央の突起に、ゴムの輪の部分をひっかけ、ゴムの両端は押えの下に入れます。

縫い方
・数針縫って、
・ゴムを手前に引き、ゴムの両端を押えの後ろ側においたまま縫いつけます。
・縫い終わったら、ゴムを引いて、ギャザーを寄せます。
・縫っている間、ゴムを伸ばし加減にして下さい。
・強く引っ張るほど、ギャザーをたくさんとれます。

ヒント
始めと終わりを止め縫い
・送り歯を下げて、数針ずつ縫って下さい。
押え圧
・必要に応じて強くします。

NA_165_japan_korr 09.02.2004 15:46 Uhr Seite 35

飾り縫い



A B C

A- 標準の送り、ふり幅で縫った飾り縫い
B- ふり幅を小さくして縫う
C- 送りを短くして縫う

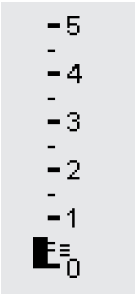
ステッチ： 飾り縫い
針： 刺しゅう用針、生地に合わせて番手を選びます
糸： コットン、レーヨン、ポリエステル刺しゅう糸
送り歯： 上
押え金： スーパー模様縫い押え No.1
刺しゅう押え No.6
オープン刺しゅう押え No.20 （オプション）

飾り縫い
・あらゆる生地に
・飾り付けに

ステッチの選択
・ 画面右横のボタンを押して飾り縫いを選びます。
・ メニューからステッチのグループを選びます。
・ ステッチを選択します。

画面
・選択したステッチが画面にグレーで表示されます。
・ 標準の押えが表示されています。No.20 や No.6 の押えは特に密度の濃い、複雑な模様に適しています。
・ ふり幅と送り長さは必要に応じて変えて縫います。

振り幅を変えてみる
・ 縫いながら変更できます。
・ 振振り幅を広くするには振り幅調節ダイヤルを右に、狭くするには左に回します。



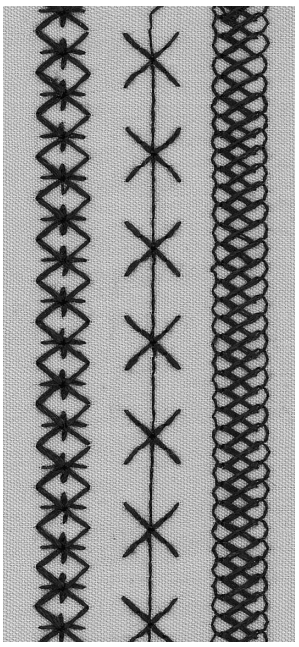
送りの長さを変えてみる
・ 縫いながら変更できます。
・ 送りを長くするには振り幅調節ダイヤルを右に、短くするには左に回します。

ヒント

基本設定の変更
・ 飾り縫いは、好みのままに調整できます。
・ 例　人形の服では振り幅を狭くします。
・ モチーフのサイズも、小物に合わせて縮小することが可能です。

NA_165_japan_korr 09.02.2004 15:46 Uhr Seite 36

クロスステッチ



ステッチ： クロスステッチ#301-#310、#314
針： 生地に合わせて選びます
糸： コットン、又はポリエステル糸
送り歯： 上
押え金： スーパー模様押えNo.1
オープン刺しゅう押さえNo.20（オプション）

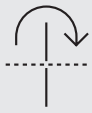
クロスステッチ
・普通の飾り縫いと組み合わせて手軽に素敵なデザインを作り出します。

ソーイング
・他のすべての飾り縫いと同様にステッチ303−309番で縫って、組み合わせます。

310

大きなクロスステッチ310番（第一ステップ）
・最初の列を縫います。
・列の中央でミシンは自動的に停止します。
・画面のクロスステッチの表示の上に矢印が現れます。
・生地を９０度回します。

310



大きなクロスステッチ310番（第二ステップ）
・次の列を縫います。
・縫い終わりでミシンは自動的に停止し、ステッチの始まりに切り替わります。

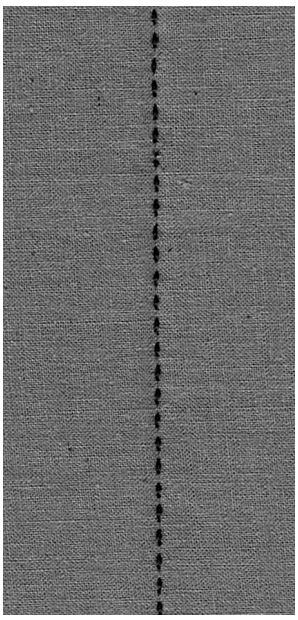
ヒント

刺繍糸を使ったクロスステッチ
・ステッチは普通の糸よりふっくらとして見えます。

一枚の生地に縫うとき
・常にスタビライザー（安定紙）を使います。
・縫った後取り除きます。

NA_165_japan_korr 09.02.2004 15:46 Uhr Seite 37

ハンド・キルティングステッチ



模様： ハンド・キルティングステッチ#328, #346, #350
針： キルティング針、またはジーンズ針 80/12 番-90/14 番
上糸： モノフィラメント（ナイロン透明糸）
下糸： ミシン糸#40, #30 2本縫り
送り歯： 上
押え： スーパー模様押え No.1
ウォーキング押え No.50（オプション）

ハンド・キルティングステッチ
・手縫いのような縫い目を可能にし、手縫い風を表現したい作品に最適です。

試し縫い
・下糸が表面に交互に出るように縫います。
・上糸はモノフィラメントなので、下糸が一目おきに目立つようになり、手縫いの効果を出します。

上糸テンション
・生地により、6～9に強くします。
・ソーイングガイドを参照して下さい。

送り微調整
・必要に応じて調整して下さい。

縫い方
・針位置はどこでも縫えます。
・必ず押え金を使って縫います。フリーモーション・キルティングには使えません。

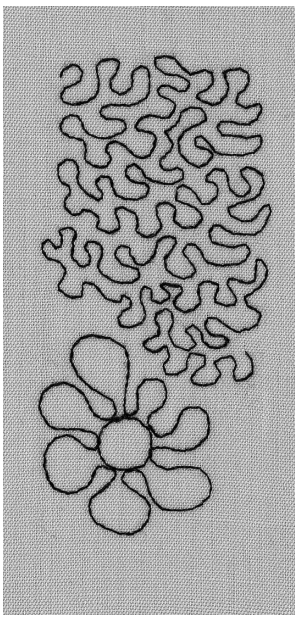
ヒント

コーナーをきれいに仕上げるには
・コーナーを縫う直前に一模様縫い機能をオンにし、コーナーでミシンを一旦停止してから生地を回し、続けて縫います。

モノフィラメントが糸切れする場合
・縫う速度を落として下さい。
上糸テンションを少し緩めて下さい。

NA_165_japan_korr 09.02.2004 15:46 Uhr Seite 39

フリーハンドキルティング

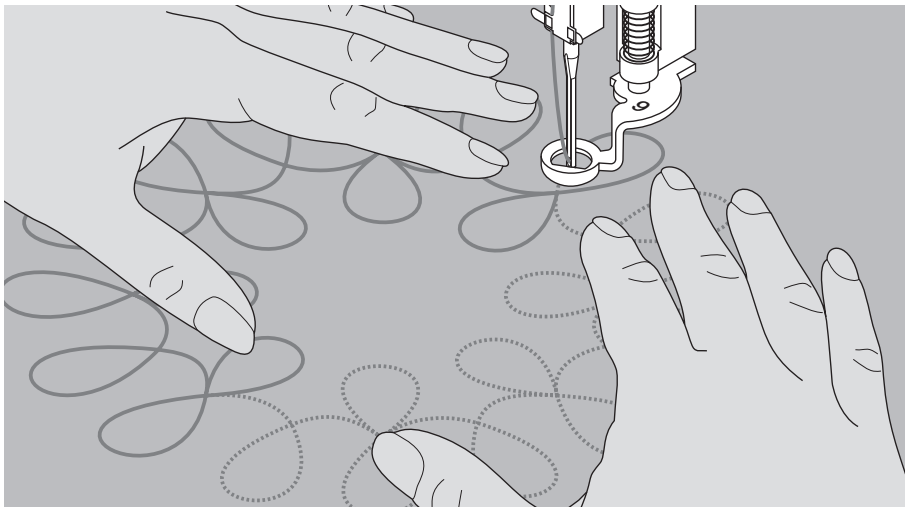


ステッチ： 直線縫い#1
針： 生地に合わせて選びます
糸： ミシン糸、刺しゅう糸、ナイロンモノフィラメント
送り歯： 下げる
押え金： つくろい縫い押え 9番（オプション）
キルティング押え 29番（オプション）

フリーハンドキルティング
・あらゆるフリーハンドのキルトに

準備
・安全ピンで、トップ、中綿、土台布をしつけします。
・補助テーブルを使うと作業がしやすくなります。

方法
ずれないように生地を押さえます
・生地の中心から外側へ縫っていきます。
・両手を刺しゅう枠のように使って、生地をしっかりおさえます。



キルトラインを縫う
・選んだキルトパターンを縫うコツは、滑らかに丸く生地を回して動かして下さい。（フリーハンドの場合も、テンプレートを使う場合も同じです）

スティップリング・キルティング
・キルトの全体を埋める手法です。
・基本的な縫い方は、縫い目が交差しないよう、また角を作らないように縫います。

ヒント

フリーハンドキルティングとつくろい縫い
・共に基本的な縫い方は同じです。

糸切れ
・手を早く動しすぎる時に起こります。　生地は滑らかに均一のスピードで動かして下さい。
ステッチの形が悪く糸のループが出来る
・縫う速度が速すぎます。

生地の裏で糸絡みを発生させる
・縫う速度が遅すぎます。

ナイロンモノフィラメントの糸切れが起こる
・縫う速度を遅くして下さい。
・上糸テンションを弱くして下さい。

NA_165_japan_korr 09.02.2004 15:46 Uhr Seite 45

索引

あ
アイレット 30

い
う

え
エラスティック付け 18
襟つけ 12,13

お
オーバーロック縫い 7,9,10,13

か
かがり縫い 31,32
飾り縫い 35,40
飾り模様のキルトステッチ 38
環ぬき止め縫い 20

き
キルトステッチ 37—39
ギャザーリング 18
強化オーバーロック 10

く
クロスステッチ 36

け

こ
コードつけ 18
ゴムひも付け 18,19
コンシールファスナー押え 14

さ
サテンステッチ 5

し
ジグザグ縫い 5
しつけ縫い 16
実用縫い 7—11
自動返し縫い 3
ジャージーステッチ 11
シャーリング 18
手動式ボタンホール 28
定規棒 4
芯糸 22,23
伸縮地 9

す
スーパーストレッチ縫い 11
ステッチカウント式ボタンホール 27
ステッチメモリー機能 6

せ
そ

た
ダブルオーバーロック、シーム 9

ち
直線縫い 2

つ
つくろい縫い 31—34

て
手縫い風キルトステッチ 37—39

と
止め縫い 3
トリプルジグザグ縫い 11
トリプル直線縫い 8

な
ナイロンモノフィラメント糸 39

に
ニット用オーバーロック 9
ニット地の縫い方 12,13

ぬ
縫い合わせ 7

ね
ネットステッチ 32

の
は
はと目 30
はと目ボタンホール 26
バランス 21,44
バリオーバーロック縫い 9
ハンド・キルティング 37

ひ
紐付け 19

ふ
ファスナーつけ 14
伏せ縫い 7
縁かがり 5,11,31
縁縫い 4
フリーハンドキルティング 39

へ
ヘム縫い 4

ほ
ほころび縫い 33
ボタンホール 21—28
ボタンホールの修繕 28
ボタン付けプログラム 29

ま
まつり縫い 17
丸ボタンホール 26

み
む

め
メモリー容量 41
メモリーを使った実用縫いと飾り縫い 41—43
メモリーを使った文字と数字 43

も
や

ゆ
ユニバーサルステッチ 18

よ

ら
ライクラステッチ 19
ラウンドエンド ボタンホール 26
ランニングステッチ 19,32

り
る
れ

ろ
ロングステッチ 15

わ
割り縫い 7,8

04/01 JA 030 787 51 10